

お客さま各位

2021年1月30日
トヨタL&F中部株式会社

電動フォークリフト「geneoB」「Ecore」のリコール届出に関するお知らせ

日頃はL&F製品をご愛用いただきまして、誠にありがとうございます。
ご愛用の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

さて、ご愛用いただいております電動式フォークリフト「geneoB」「Ecore」の一部の車両につきまして、製造メーカーである株式会社豊田自動織機よりリコール届出の発表がありました。

<リコールの概要>

1. 不具合の状況

電動式フォークリフトにおいて、バッテリー電極ポール部のパッキン製造時に特定の不純物が混入したものがありました。そのため、不純物の影響で電極ポールが腐食し、そのままの状態でご使用を続けると、最悪の場合、電極ポールが破断し、車両の電源が遮断され、走行・荷役できなくなる恐れがあることが判明しました。

2. 改善処置の内容

全車両、バッテリーを点検させていただき、該当するバッテリーを良品に交換させていただきます。

3. 対象車両

車名	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数(弊社管轄台数)
トヨタ	「トヨタ ジェネオ-E」	8FBE18-10011～8FBE18-10123 平成30年4月24日～平成30年6月29日	11台(3台)
	「トヨタ ジェネオ-B」	8FBL18-10014～8FBL18-11833 平成30年4月4日～平成30年7月3日	72台(14台)
		8FBL25-10013～8FBL25-10756 平成30年4月13日～平成30年6月5日	3台(1台)
		8FB18-15594 平成30年4月18日	1台(0台)
		8FB25-15797～8FB25-16049 平成30年6月13日～平成30年6月26日	2台(0台)
	(計2車種)	(制作期間の全体の範囲) 平成30年4月4日～平成30年7月3日	計89台(18台)

なお、対象となるお客様には、最寄りの担当スタッフよりリコールの内容や無償での点検・修理の実施についてご説明いたします。

以上